

【0107】Bev+mFOLFOX6 療法

【投与スケジュール】1 コース=14 日(2 週)

1 コース

一般名	商品名	略号	投与量	1W	2W
ベバシズマブ	アバステン	Bev,BV,Bmab	5mg/kg	↓ Day1	
オキサリプラチン	エルプラット	L-OHP	85mg/m ²	↓ Day1	
レボホリナート	レボホリナート	I-LV	200mg/m ²	↓ Day1	
フルオロウラシル	フルオロウラシル	5-FU	400mg/m ²	↓ Day1	
フルオロウラシル	フルオロウラシル	5-FU	2400mg/m ²	↓ Day1	

【投与日のタイムテーブル】

滴下順	薬品名	用量	投与時間
Day1			
①	生食注シリンジ 10mL	1 本	フラッシュ
②	アバステン	5mg/kg	90~30 分 (※1)
	生理食塩液 100mL	1 本	
③	グラニセトロンバッグ (3mg/100mL)	1 本	30 分
	デカドロン(3.3mg/1mL)	3 管	
④	レボホリナート	200mg/m ²	(同時に) 2 時間
	5%ブドウ糖液 250mL	1 本	
④	エルプラット	85mg/m ²	
	5%ブドウ糖液 250mL	1 本	
⑤	フルオロウラシル	400mg/m ²	全開で
	生理食塩液 50mL	1 本	
⑥	フルオロウラシル	2400mg/m ²	46 時間
	生理食塩液 500mL	1 本(※2)	
⑦	生食注シリンジ 10mL	1 本	フラッシュ

(※1)アバステンは初回 90 分、過敏症状等問題なければ 2 回目 60 分、3 回目 30 分と短縮可

(※2)インヒューザーポンプ使用時は、生食の液量を調整

催吐性	中等度リスク
組織傷害性	アバステン:非炎症性 エルプラット:炎症性 フルオロウラシル:炎症性

代表的副作用	<p>アバステン</p> <p>>10%…高血圧、蛋白尿、出血</p> <p><1%…血栓塞栓症、消化管穿孔、創傷治癒遅延、可逆性後白質脳症症候群</p> <p>エルプラット</p> <p>>10%…悪心、嘔吐、末梢神経障害、感覚異常、疲労、骨髄抑制</p> <p>1~10%…アレルギー反応</p> <p>フルオロウラシル</p> <p>>10%…食欲不振、下痢、口内炎、骨髄抑制</p> <p>頻度不明…心筋虚血、白質脳症</p>
--------	---

【注意事項】

- レボホリナートとエルプラットは同時に滴下する
(アバステン)
- 初回の投与速度は 90 分投与とし、問題が無ければ、60 分、30 分と短縮可
(エルプラット)
- 塩化物を含む輸液との配合を避ける(溶解液は 5%ブドウ糖液のみ可)
- 塩基性溶液との混和もしくは同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと